



エネルギーを新しい時代へ

2023年度連結決算について

- (注1) 資料内の「年度」表記は4月から翌年3月までの期間を指します。
- (注2) 当社は、2022年度（2023年3月期）期末の連結決算より国際財務報告基準（IFRS）を任意適用しました。そのため、次頁以降はIFRSに基づき作成しております。

2024年4月30日
株式会社JERA

連結損益計算書

(億円)

	2023年度(A)	2022年度(B)	増減(A-B)	増減率(%)
売上収益（売上高）	37,107	47,378	▲10,271	▲21.7
営業利益	5,634	1,383	4,251	307.4
親会社の所有者に帰属する 当期利益	3,996	178	3,817	2,144.9
（参考） 期ずれ除き当期利益	1,487	2,003	▲516	▲25.8

連結財政状態計算書

(億円)

	2023年度末(A)	2022年度末(B)	増減(A-B)	増減率(%)
資産	85,081	91,723	▲6,642	▲7.2
負債	58,495	71,326	▲12,831	▲18.0
資本	26,586	20,397	6,189	30.3

【売上収益】

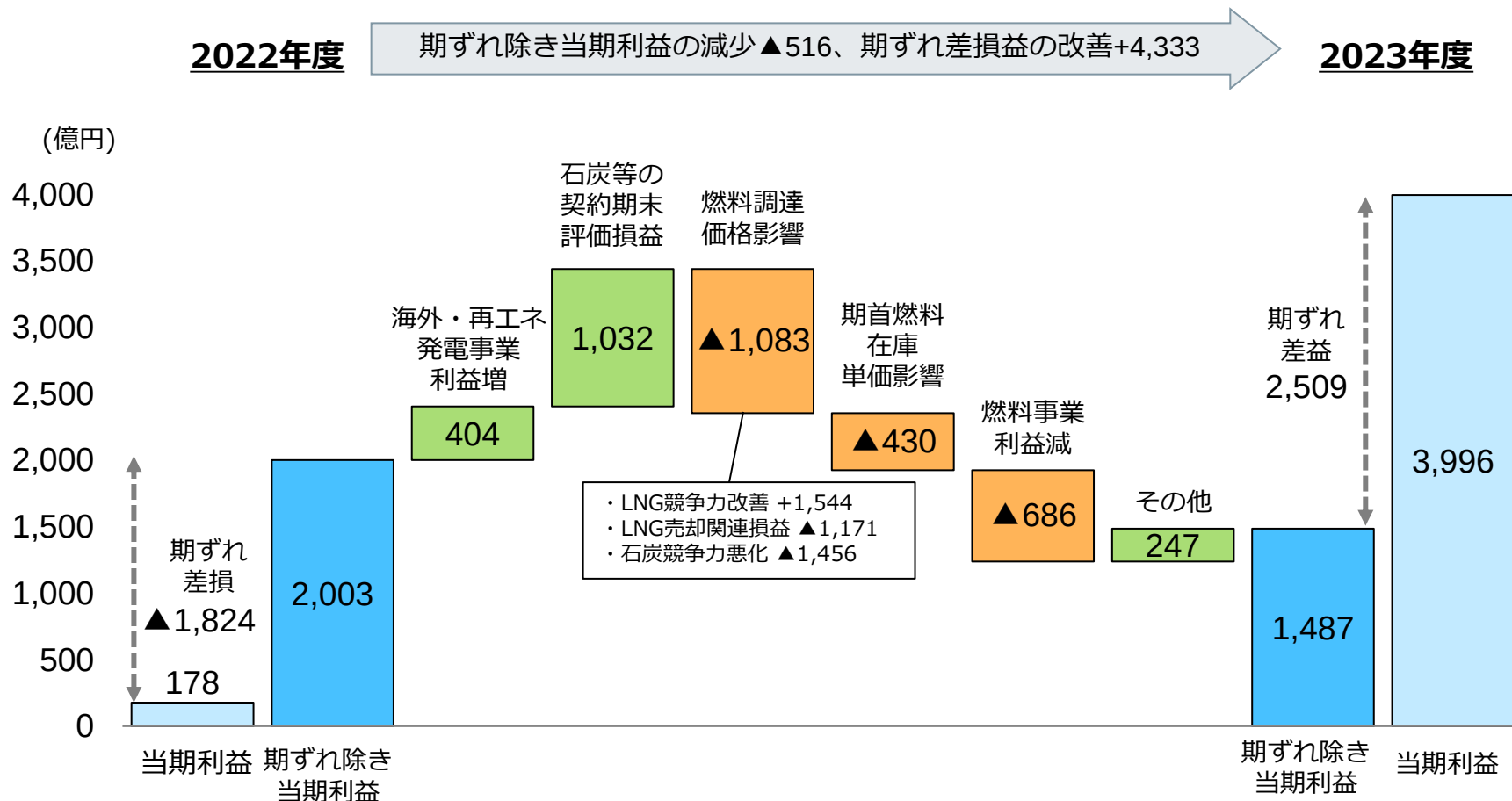
- 販売電力量の減少などにより、**前期比1兆271億円減（21.7%減）の3兆7,107億円**

【当期利益】

- 当期利益は、**前年度178億円から3,817億円増益の3,996億円**
 - ・ 期ずれ影響が差損から差益に転換（+4,333億円、▲1,824億円→2,509億円）
 - ・ 期ずれ除き当期利益は減益（▲516億円、2,003億円→1,487億円）
- 期ずれ除き当期利益は、海外・再エネ発電事業における利益増、石炭等の契約期末評価損益改善があったものの、燃料調達価格や期首燃料在庫単価の影響、燃料事業利益減等により減益

連結当期利益の変動要因

- 期ずれ除き当期利益は、海外・再エネ発電事業における利益増、石炭等の契約期末評価損益改善があったものの、燃料調達価格や期首燃料在庫単価の影響、燃料事業利益減等により減益。



連結損益計算書

(億円)

	2023年度(A)	2022年度(B)	増減(A-B)	主な増減要因
売上収益（売上高）	37,107	47,378	▲10,271	・販売電力量の減少
営業費用	32,222	46,009	▲13,786	・燃料費の減少
その他営業損益	749	13	736	・持分法による投資利益 +676 ・為替差損益 +198
営業利益	5,634	1,383	4,251	
金融収益	786	271	515	・受取利息の増加 +449
金融費用	646	631	14	・支払利息の増加 +182 ・為替差損益 ▲163
税引前利益	5,774	1,022	4,751	・期ずれ差損益 +6,019(▲2,534→3,484) ・期ずれ除き利益の減少 ▲1,267(3,557→2,289)
法人所得税費用	1,161	▲633	1,794	
非支配持分に帰属する 当期利益	616	1,477	▲860	
親会社の所有者に帰属 する当期利益	3,996	178	3,817	

連結財政状態計算書

(億円)

	2023年度末(A)	2022年度末(B)	増減(A-B)	主な増減要因
現金及び現金同等物	14,053	13,609	444	
有形固定資産	28,054	23,878	4,175	・ Parkwindの取得等による増加
持分法で会計処理されている投資	12,352	11,127	1,224	
その他	30,620	43,108	▲12,487	・ デリバティブ債権の減少(JERAGM等) ▲10,743
資産合計	85,081	91,723	▲6,642	
有利子負債	31,036	35,108	▲4,071	・ 借入金の減少 ▲4,634 ・ CPの減少 ▲990 ・ 社債の増加 +1,550
その他	27,458	36,218	▲8,759	・ デリバティブ債務の減少(JERAGM等) ▲11,000
負債合計	58,495	71,326	▲12,831	
親会社の所有者に帰属する持分	26,326	20,228	6,097	・ 当期利益 +3,996 ・ 為替換算調整勘定 +1,474
非支配持分	259	168	91	
資本合計	26,586	20,397	6,189	

連結キャッシュ・フロー

(億円)

		2023年度(A)	2022年度(B)	増減(A-B)
営業キャッシュ・フロー		13,248	4,507	8,741
投資キャッシュ・フロー	有形固定資産の取得	▲2,423	▲3,034	611
	投資有価証券の取得	▲596	▲270	▲325
	その他	▲2,265	▲389	▲1,875
		▲5,284	▲3,694	▲1,590
フリー・キャッシュ・フロー		7,964	812	7,151
財務キャッシュ・フロー	有利子負債の増減額	▲7,315	7,807	▲15,123
	配当金の支払額※	-	▲842	842
	その他	▲1,416	997	▲2,414
		▲8,732	7,962	▲16,694
現金及び現金同等物の増減額（▲は減少）		444	9,044	▲8,599

※非支配株主への配当金の支払額を除く

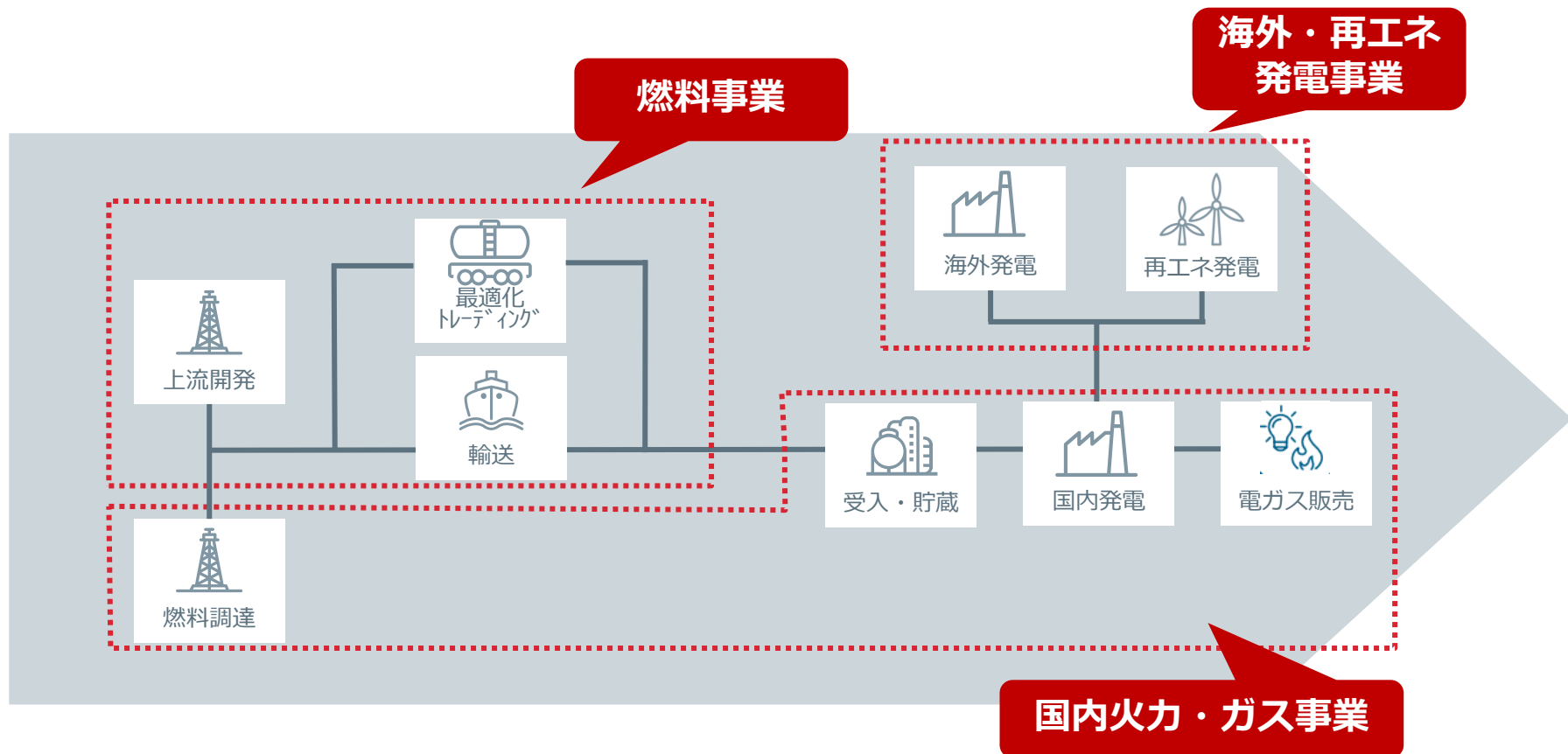
(億円)

	2023年度(A)		2022年度(B)		増減(A-B)		主な当期損益 (期ずれ除き) 増減要因
	売上収益	当期損益 (期ずれ除き)	売上収益	当期損益 (期ずれ除き)	売上収益	当期損益 (期ずれ除き)	
燃料事業	4,074	1,326	5,857	2,013	▲1,782	▲686	・JERAGM利益減等
海外・再エネ 発電事業	525	337	86	▲66	438	404	・フォルモサ2減損戻入 +196 ・海外IPP事業の増益等 +207
国内火力・ガス事業	44,242	2,553 (44)	61,534	▲968 (856)	▲17,292	3,522 (▲811)	・石炭等の契約期末評価損益 +1,032 ・LNG競争力改善 +1,544 ・LNG売却関連損益 ▲1,171 ・石炭競争力悪化 ▲1,456 ・期首燃料在庫単価影響 ▲430
調整額※	▲11,735	▲221	▲20,100	▲798	8,364	576	・燃料未履行契約消去 +190
連結財務諸表計上額	37,107	3,996 (1,487)	47,378	178 (2,003)	▲10,271	3,817 (▲516)	

※調整額には、本社費用やセグメント間取引消去等の連結修正額を含む

(参考) バリューチェーンとセグメント区分

- 燃料上流（ガス田の開発）から、燃料輸送、燃料貯蔵（燃料基地の運営）、発電、卸売まで、燃料・火力のサプライチェーン全体を保有
- セグメントとして、燃料上流事業等への投資、燃料輸送・燃料トレーディング事業を行う「燃料事業」、海外の発電事業や国内外の再生可能エネルギー発電事業等への投資を行う「海外・再エネ発電事業」、国内における電力・ガスの販売などを行う「国内火力・ガス事業」に区分



2024年度業績見通し

- 期ずれ除き当期利益は1,500億円程度、期ずれ差益は500億円程度、当期利益は合計2,000億円程度を見込んでいる。
- 前提としている燃料市況の変動等により、利益が大きく変動する可能性がある

(億円)

	2024年度予想(A)	2023年度実績(B)	増減(A-B)
当期利益	2,000	3,996	▲2,000程度
(内訳)期ずれ差益	500	2,509	▲2,000程度
期ずれ除き当期利益	1,500	1,487	同程度

【セグメント別内訳】

(億円)

	2024年度予想(A)	2023年度実績(B)	増減(A-B)
(再掲) 期ずれ除き当期利益	1,500	1,487	同程度
燃料事業	1,000	1,326	▲300程度
海外・再エネ発電事業	200	337	▲100程度
国内火力・ガス事業	600	44	600程度
調整額	▲300	▲221	▲100程度

※セグメント別の内訳については開示時点における簡便的な試算に基づく

参考情報

【2023年度実績】

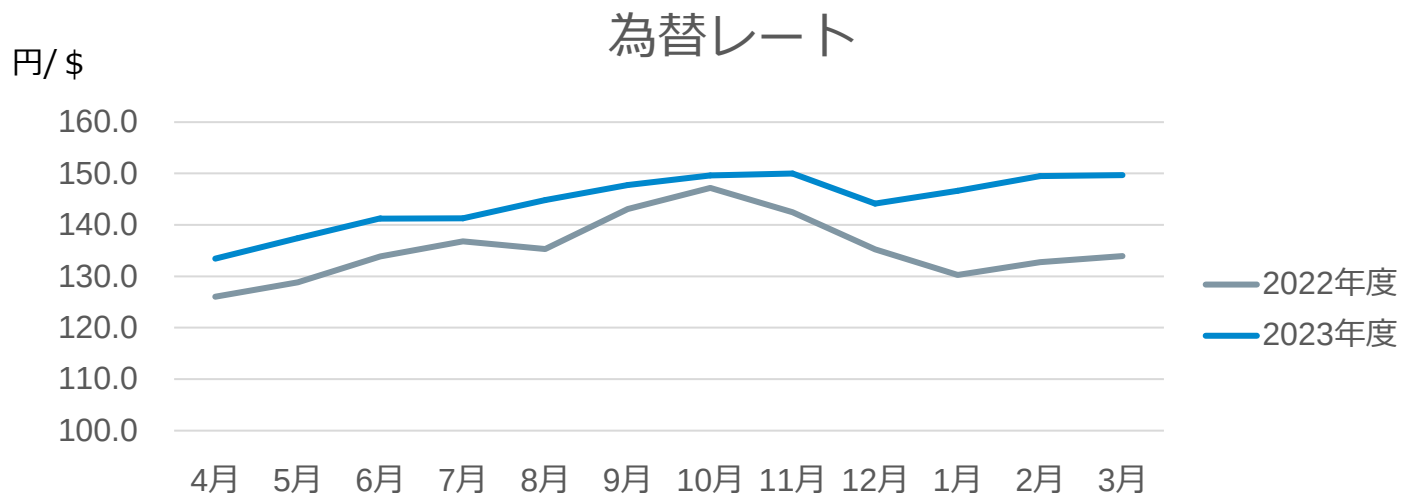
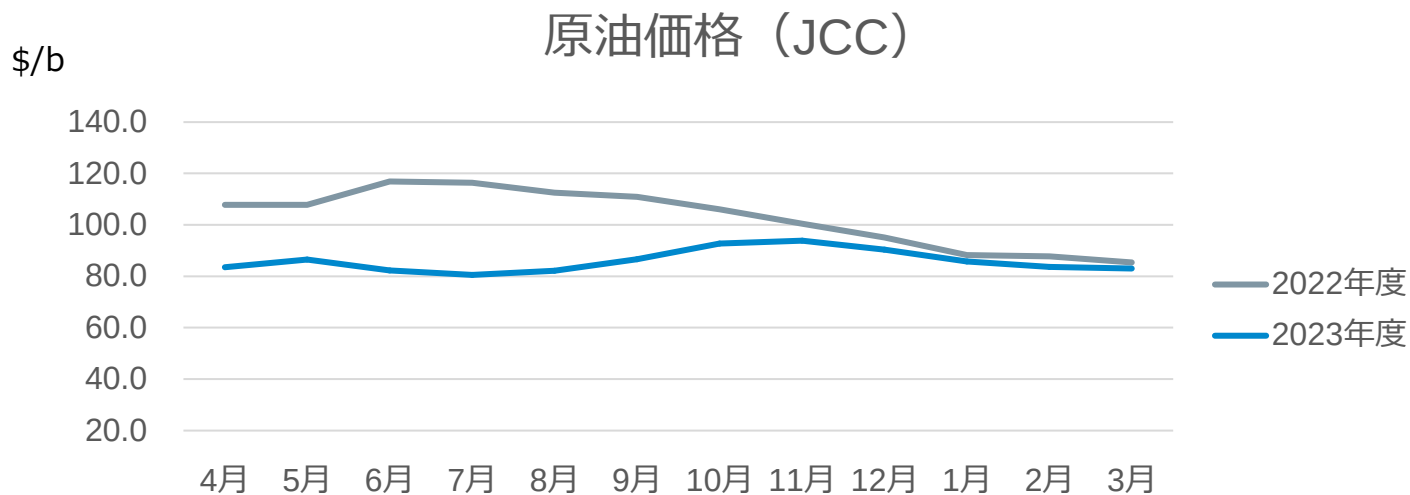
	2023年度(A)	2022年度(B)	増減(A-B)
販売電力量（億kWh）	2,362	2,551	▲188
原油価格(JCC)（\$/b）	86.0	102.7	▲16.7
為替レート（円/\$）	144.6	135.5	9.1

※2023年度の原油価格は速報値

【2024年度見通し】

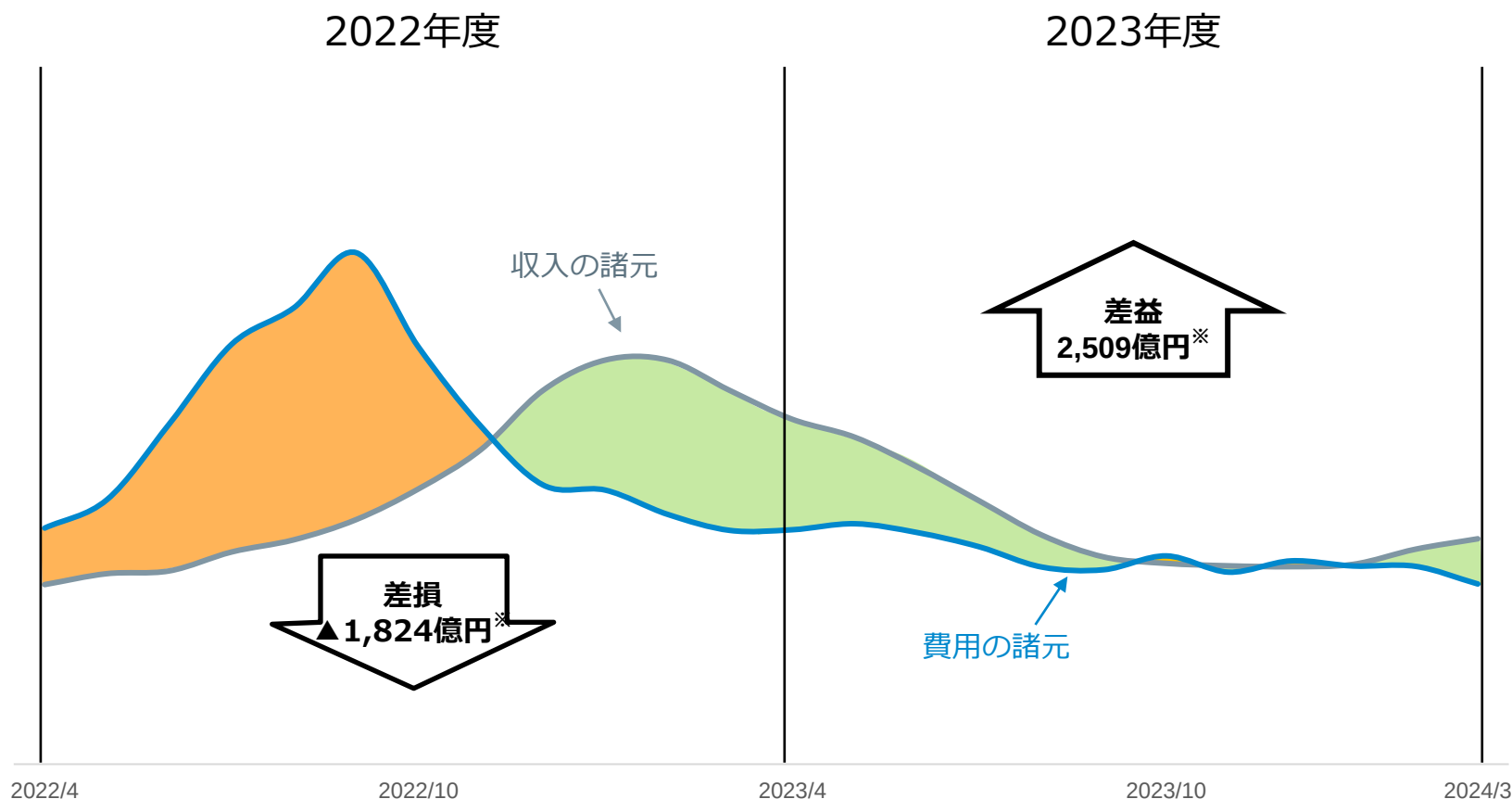
	2024年度予想	2023年度実績
原油価格(JCC)（\$/b）	80程度	86.0
為替レート（円/\$）	141程度	144.6

原油価格・為替レート推移



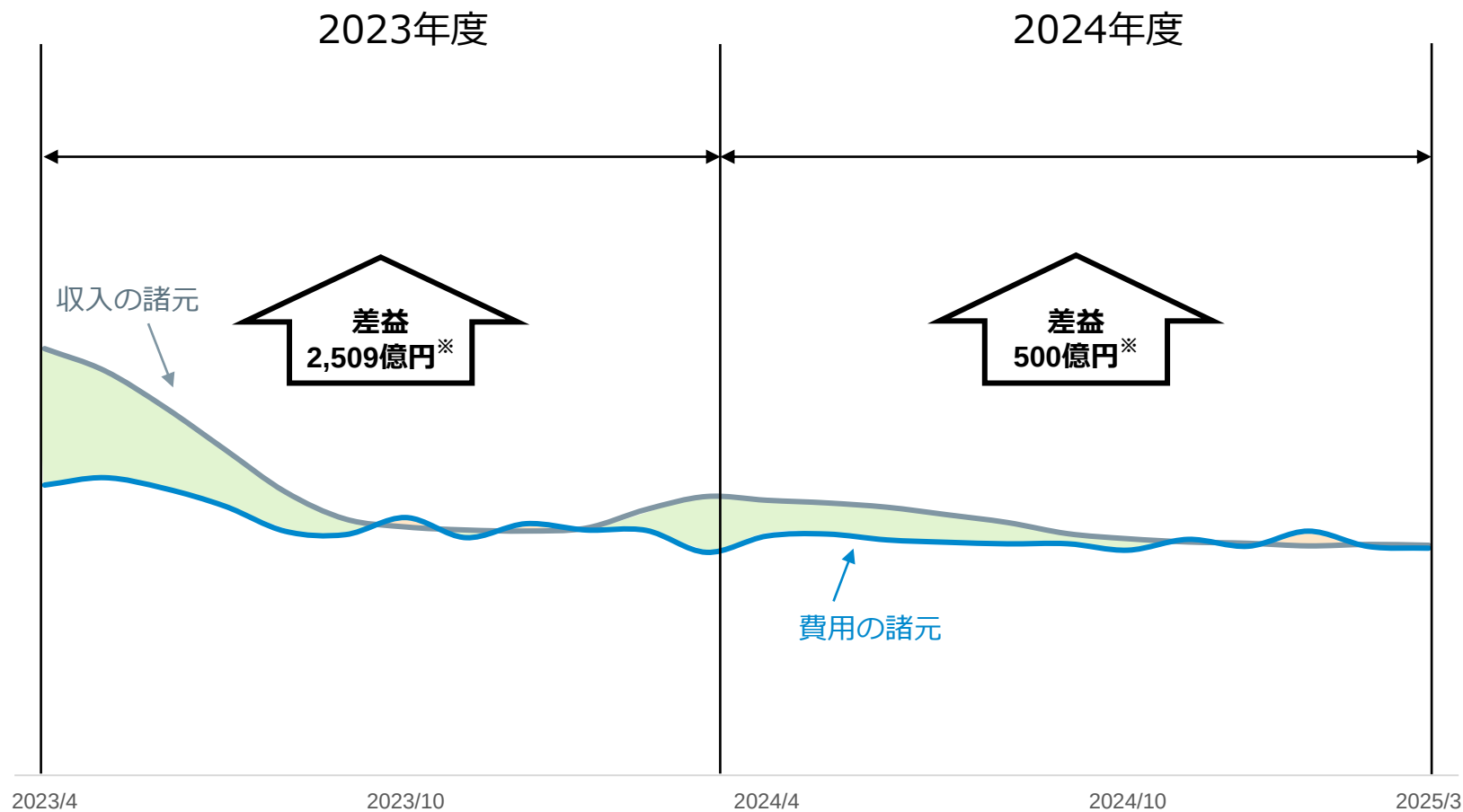
期ずれ影響のイメージ（2022年度－2023年度）

- 燃料価格変動の影響を販売価格に反映する燃料費調整の仕組みにおいて、燃料価格の変動を販売価格に反映するまでの「タイムラグ」があるため、期間で区切った際には収支影響が生じる。
- 中長期的には収支影響はニュートラルとなる。



※金額は税引後

期ずれ影響のイメージ（通期見通し）



※金額は税引後

販売電力量・発電電力量の推移

【販売電力量（億kWh）】

	4～6月	7～9月	10月～12月	1～3月	合計
2023年度	481	673	582	626	2,362
2022年度	579	699	636	637	2,551

【発電電力量（億kWh）】

		4～6月	7～9月	10月～12月	1～3月	合計
2023年度		475	662	550	622	2,309
	LNG	362 (76%)	488 (74%)	417 (76%)	475(76%)	1,742 (75%)
	石炭	112 (24%)	172 (26%)	133 (24%)	143(23%)	561 (25%)
	重油・原油	0 (0%)	1 (0%)	0 (0%)	4(1%)	6 (0%)
2022年度		528	635	580	608	2,351
	LNG	417 (79%)	470 (74%)	439 (76%)	458 (75%)	1,784 (76%)
	石炭	112 (21%)	165 (26%)	140 (24%)	150 (25%)	567 (24%)
	重油・原油	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

※2023年度1～3月の発電電力量は速報値

格付取得状況

【発行体格付けの推移】

